

# 尾張北部 県民参加型 生物多様性モニタリング調査

「みんなで調べよう！あいちの生物多様性 モニタリングハンドブック」を参考に、犬山市、春日井市、小牧市のフィールドで出会った生きものを観察、調査しました。

犬山市



モウセンゴケ (11/2)

2019年8月3日(土) <八曾湿地観察会>

八曾の自然を体感しながら湿地地帯へ。湿地に生育する植物は、環境変化に弱くデリケート。今ある生態系の中で生息している生きものを保存するためにも、そっと足を運び、踏み荒らさないように観察します。

又マガヤ、ミミカキグサなども観察できました。

春日井市



2019年10月6日(日)

<春日井市 自然観察会>  
～探そうよ！！川の中の  
不思議な生き物を～



アオスジアゲハ

高蔵寺運動広場周辺の庄内川で、川の中にすむ不思議な生きもの探しをしました。

親子で網を使って魚を捕獲調査。「カワヨシノボリ」を発見！魚の他にも石の裏にかくれているおもしろい形をした幼虫がたくさん！

河原では、「アオスジアゲハ」にも出会いました。

小牧市



ススキ

2019年12月7日(土)

<兒の森 自然観察会>



アオキ

小牧市自然環境観察人の方々と里山の植物を調査しました。

モニタリングハンドブックの指標種ではない様々な植物も観察しながら、観察人の方々に植物の種類を判別していただきました。

昼食持参で休憩をとりながら、ゆったりとモニタリングを楽しみました。